

『長野県更級農業高等学校 [全日制課程] のグランドデザイン』

≪「新学習指導要領」で目指す資質・能力≫

- ・生きて働く「知識・技能」の習得
- ・未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」の育成
- ・学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性」の涵養

≪生徒・学校の実態≫

- ・自ら進んで挨拶ができる生徒 ・専門性を活かした地域交流活動が活発
- ・高校3年間の系統立てたキャリア教育・地元企業を中心とした高い就職実績
- ・基礎学力の定着度、主体的に学ぶ姿勢に個人差
- ・思考力、創造力の育成と課題研究の質的向上に課題

≪社会状況と未来予想≫

- ・6次産業化 ・産業の高度化
- ・AI・IoT等の技術革新
- ・グローバル化 ・地方創生
- ・持続可能な農業を支える人材

教育目標「実践的な知識・技術を身につけ、地域社会の核として地域産業(農業)の持続的発展に貢献する産業人の育成」

3年間の学びでこのような生徒を育成します

- ① 各教科・科目の学びから学習習慣と基礎学力を身につけ、農業分野の専門知識・技術を育成します。
- ② 実験実習・課題研究に力を入れ、課題を発見し解決するための思考力や創造力、発表力を育成します。
- ③ 学びの成果を社会に還元する意欲と自ら学び続ける力を備え、地域創生に協働的に取り組む態度を育成します。
- ④ 基本的な生活習慣が身につけ、協調性があり、思いやりの心や豊かな人間性・社会性をもった生徒を育成します。



「重点目標」① 基礎学力向上と農業教育の充実 ② 探究的授業による思考力・課題解決力の育成 ③ 基本的な生活習慣の確立と規範意識・社会性の育成

1年次

① 学習指導・生徒指導

- ・基礎学力の向上、自ら学ぶ姿勢と学習習慣の確立
- ・農業学習への関心・目的意識の自覚、資格取得推奨
- ・実験実習レポート作成、課題発見・発表力の育成
- ・少人数習熟度別授業(1・2年 英語・数学)
- ・ICT活用力の育成
- ・基本的な生活習慣と身だしなみ指導の徹底

② キャリア教育

- ・地元企業ガイダンス(産業への理解、地域の課題発見)
- ・長期休業での農業研修

③ 農業クラブ活動 各種発表・競技・検定

2年次

① 学習指導・生徒指導

- ・農業実習⇒専門的知識・技術の習得、忍耐力・協調性の育成
- ・コース選択⇒農業各分野の基礎的知識、技術の習得
- ・コースの特性を生かしたプロジェクト学習と資格取得
- ・教科間の連携授業
- ・規範意識と責任感、人権感覚の育成

② キャリア教育

- ・インターンシップ(行政・企業・先進農家・農業法人と連携)
- ・学校見学・進路目標の明確化
- ・長期休業での農業研修

③ 農業クラブ活動 各種発表・競技・検定

3年次

① 学習指導・生徒指導

- ・プロジェクト学習・研究発表⇒農業に関する地域の課題を発見し、協力して解決しようとする態度、論理的思考力、創造力、表現力を育成
- ・6次産業化学習⇒地域特産品を使った商品を考案
- ・大学研究機関との連携⇒「遊休農地の活用」他
- ・農業技術を活かした地域交流活動「農業塾」他
- ・アグリマイスター顕彰制度の活用 ・倫理観と社会性の育成

② キャリア教育

- ・進路実現に向けた主体的な進路選択力の育成
- ・長期休業での農業研修

③ 農業クラブ活動 各種発表・競技・検定

このような生徒を待っています

- ① 農業・食料・環境の学習に関心が高く、目的意識をもって意欲的に学ぶことができる生徒を待っています。
- ② 身につけた専門性を活かし、地域・産業界のリーダーとして社会に貢献しようとする気概をもつ生徒を待っています。
- ③ 生徒会活動や部活動で活躍し、入学後もそれらの活動に積極的に取り組みたい生徒を待っています。

指導の検証・学校改善

- ① 「学びの基礎診断」テスト
- ② 各種検定・資格取得状況
- ③ 授業評価・ポートフォリオ
- ④ 学校評価(内部・外部)